

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	中学校ICT教育の推進				所管	教育委員会 指導課				
	行政計画	事業NO.	230	計画事業名	ICT教育の推進					
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成 [小 柱] (3) 社会を生き抜く力を育てる教育の推進 [施策] ⑤教育環境の整備				事業の開始・終了年度				
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし				[事業開始]	平成 26 年度	
	事業対象	区立中学校							[終了予定]	- 年度
事業目的	教員が ICT 機器を活用し、デジタル教材を導入した質の高い授業を実施することで、生徒の授業に対する関心や意欲、理解度を高め、学力の向上を図る。									
事業内容	生徒の授業に対する関心や意欲、理解力などを高め、学力向上を図るため、ICT機器が有する機能を最大限に活かせるよう、教育環境の整備を行う。 ・ICT教育機器の整備 電子黒板、実物投影機、タブレット型パソコン・指導者用デジタル教科書を各中学校に配備 ・ICT支援員を全中学校に派遣									
委託の有無	一部委託	委託内容		ICT機器運用保守、ICT支援員委託、電子黒板運搬委託						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度			
	活動指標	ICT教育機器の整備校数	校	7	7	7	7			
		ICT支援員派遣回数	回	168	168	168	168			
	成果指標	ICT教育機器活用率	%	70.0	19.7	33.1	31.5			
		決算額 (単位：千円)				14,515	15,918	21,013		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				1,700	1,604	3,567		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				14,516	15,919	21,013		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				0	0	0		
		総経費				16,216	17,523	24,580		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0				
一般財源 (区負担額)				16,216	17,523	24,580				
前回評価から改善した事項	デジタル教科書の追加導入を行ったことで、効果的な授業を実施することができた。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	生徒の授業に対する関心や意欲、理解度を高めるだけでなく、これからの情報化社会に適応した人材を育成するためにもICT教育機器を活用していくことが必要である。							
	効率性	3	導入経費や運用経費は必要になるが、ICT教育機器を活用することで、質の高い授業を実施することができ、コストに見合った効果が得られている。							
	手段の適切性	3	ICT教育機器をより効果的かつ幅広く活用していくため、教員に専門的なアドバイスを行うICT支援員を配置するなど、授業支援を適切に行っている。							
目的達成度	3	中学校は教科担任制のため、教科によってはICT教育機器の活用率に結び付かないことがあるが、ICT教育機器を利用する教員は増加しており、活用能力の向上にもつながっている。ICT教育機器を活用することにより、生徒の授業に対する関心や意欲を高めることになる。								
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
国が2020年代に向けて進めているICTを活用した教育方針によると、ますますICT教育の重要性は高まってきている。授業でICT教育機器を効果的に活用するため、ICT教育環境の整備、デジタル教材の活用促進、教員への支援体制を整えていく。						維持				